

---

# 赤十字防災セミナーについて



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

Japanese Red Cross Society

---

# 赤十字防災セミナーの概要

- 対象者: (原則) 日本に在住する地域住民
- 目的: 自ら災害からいのちを守り、  
罹災に伴う心身の苦痛を軽減する
- 目標:
  - ①地域住民の防災・減災に関する知識・意識・技術の普及向上
  - ②地域において災害発生時の応急対応にあたるリーダー層の育成
  - ③地域におけるコミュニティ形成への寄与
- 開催経費: 無償

# 赤十字防災セミナーのカリキュラム一覧

- 1** 日本赤十字社の紹介(10分)  
日本赤十字社の現在の活動内容や、災害時の役割、防災・減災への取り組みについて理解する。
- 2** 災害への備え(約60分間)  
災害・防災についての考え方や地震・大雨災害など災害別の想定被害等から、平時の備えの重要性を理解する。
- 3** 災害エスノグラフィー(約60分間)  
大規模災害の被災者の体験談を通じて、災害を追体験することで被災の具体的なイメージを理解する。
- 4** 災害図上訓練(DIG: Disaster Imagination Game)(約120分間)  
地域の防災マップの作成を通じて、防災上の資源や危険箇所等を把握・理解し、個人や地域での防災対策の実施につなげる。
- 5** 家具安全対策ゲーム(KAG)(約30分間)  
うちのキケン(約45分間)  
自宅(部屋)の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や危険な場所を把握し、自らが家具の安全対策の必要性を理解する。
- 6** ひなんじょ たいけん(約90分間)  
避難所を作るカードゲームを通じて、大地震における避難所生活の一部を体験し、「避難者の目線で心がける要点」を理解する。

必要なカリキュラムを選択・組み合わせることで実施

地域住民の  
防災・減災に関する  
知識・意識・技術の  
普及向上

地域における  
災害発生時の  
応急対応にあたる  
リーダー層の育成

# 災害への備え

- 所要時間: 60分程度
- 開催形式: 講義形式
- 実施可能人数: 10名程度～
- 派遣講師: 1～2名程度
- 必要資機材: プロジェクター、スクリーン 等
- 内容:

災害・防災についての考え方や、地震・大雨災害など災害別の想定被害等から、平時の備えの重要性を理解する。  
受講者の地域特性に合わせ、内容は以下の災害から選択

①地震のみ ②地震・津波 ③大雨・土砂災害



# 災害エスノグラフィー



- 所要時間: 60分～120分程度
- 開催形式: グループワーク形式
- 実施可能人数: 15名程度～
- 派遣講師: 1～2名程度
- 必要資機材: プロジェクター、スクリーン 等
- 内容:

大規模災害の被災者の体験談を通じて、災害を追体験することで被災の具体的なイメージを理解する。

受講者の地域特性に合わせ、以下の体験談から選択

- ①平成26年8月豪雨
- ②平成27年9月関東・東北豪雨
- ③東日本大震災
- ④阪神・淡路大震災

# 災害図上訓練(DIG)

- 所要時間: 120分程度
- 開催形式: グループワーク形式
- 実施可能人数: 15名程度～
- 派遣講師: 1～2名程度
- 必要資機材: 地域の防災マップ(ハザードマップ)、プロジェクター、スクリーン 等

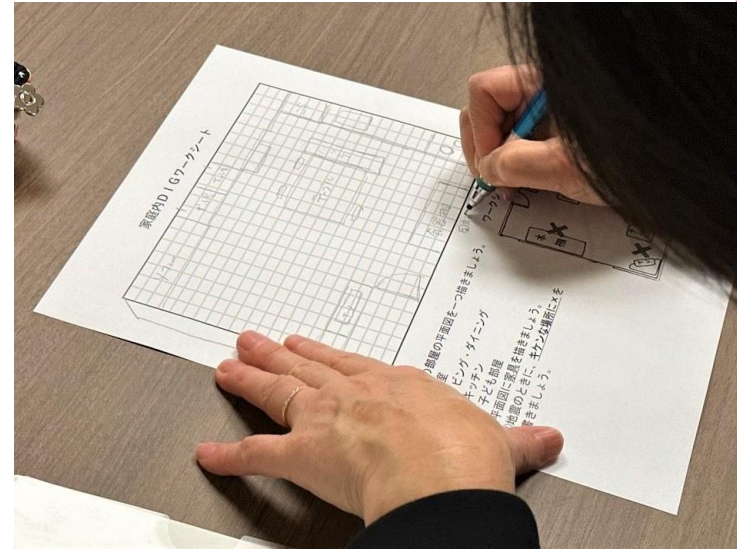


- 内容:

地域の防災マップの作製を通じて、防災上の資源や危険箇所等を把握・理解し、個人や地域での防災対策の実施につなげる。

# 家具安全対策ゲーム(KAG)

- 所要時間: 30分程度  
※小学5・6年生普及モデルは  
「うちのキケン」(45分程度)
- 開催形式: グループワーク形式
- 実施可能人数: 15名程度～
- 派遣講師: 1～2名程度
- 必要資機材: プロジェクター、スクリーン 等
- 内容:



自宅(部屋)の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や危険な場所を把握し、家具の安全対策の必要性を理解する。

# ひなんじょたいけん

- 所要時間: 90分～120分程度
- 開催形式: グループワーク形式
- 実施可能人数: 15名程度～
- 派遣講師: 受講者10名あたり1名程度
- 必要資機材: プロジェクター、スクリーン 等
- 内容:

避難所を作るカードゲームを通じて、大地震後の避難所生活の一部を体験し、「避難者の目線で心がける要点」を理解する。



人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society